

### 第3回自殺対策研究協議会開催次第

目的 地域における自殺対策推進につながる情報共有と推進策の検討を行。

日時 平成21年6月18日(木曜) 13:00~17:30  
6月19日(金曜) 9:00~15:30

場所 TKP市ヶ谷ビジネスセンター ホール10A (JR市ヶ谷駅 徒歩3分)  
<http://tkpichigaya.net/>

対象 精神保健福祉センターを中心に、自殺対策主管課、保健所等で自殺対策に従事する者

#### 内容

6月18日

開会の挨拶 13:00~13:10  
加我 牧子(国立精神・神経センター精神保健研究所長)

#### 第1部 自殺対策の取組と注意点

##### 1) 自殺対策の取組について

- ・内閣府自殺対策推進室 13:10~13:30
- ・厚生労働省精神・障害保健課 13:30~13:50
- ・自殺予防総合対策センター 13:50~14:10  
竹島 正(国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター長)
- ・全国精神保健福祉センター長会 14:10~14:20  
山下 俊幸(京都市こころの健康増進センター長、  
全国精神保健福祉センター長会長)

2) 講演: 自殺予防のための地域統計について 14:20~15:10  
藤田 利治(統計数理研究所 データ科学研究系 教授)

#### 第2部 ガイドライン等の紹介と相談窓口の連携

- ・自殺未遂者および自殺遺族等へのケアに関する研究 15:20~16:20  
川野 健治(国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター 自殺対策支援研究室長)

16:20~17:30

- ・ 司法書士業務のためのメンタルヘルスハンドブック紹介  
斎藤 幸光・早坂智佳子（日本司法書士会連合会 地域連携対策部  
自死対策ワーキングチーム）
- ・ 精神保健福祉センターと司法書士会の連携について（長崎・兵庫）  
入山 和明・木下 浩（日本司法書士会連合会 地域連携対策部  
自死対策ワーキングチーム）

司会 稲垣 正俊（国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター 適応障害研究室長）

6月19日

第1部 地域の先進的取組紹介 9:00~12:00

- ・ 愛知県：自殺対策地域白書  
増井 恒夫（愛知県精神保健福祉センター所長）
- ・ 滋賀県：救急と地域保健機関の連携  
辻本 哲士（滋賀県立精神保健福祉センター所長）
- ・ 堺市：未遂者のケアマネジメント  
豊坂 民雄（堺市健康福祉局健康部精神保健福祉課  
いのちの応援係 精神保健福祉士）
- ・ 新潟県：市町村支援  
島田 知子（新潟県精神保健福祉センター主任）
- ・ 川越市：市町村の立場から  
富田 雅子（川越市保健所保健予防課 精神保健担当）

司会 松本 俊彦（国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター 自殺実態分析室長）

第2部 グループワーク 13:00~15:00

自殺の実態調査、自死遺族支援、自殺未遂者対策、多重債務関係機関連携の  
4グループに分かれ、討議を行う。

1) 自殺の実態調査グループ

進行 白川 教人(横浜市こころの健康相談センター所長)  
増井 恒夫(愛知県精神保健福祉センター所長)  
アドバイザー 松本 俊彦(国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター 自殺実態分析室長)

2) 自死遺族支援グループ

進行 田邊 等(北海道立精神保健福祉センター所長)  
富永 秀文(鹿児島県精神保健福祉センター所長)  
アドバイザー 川野 健治(国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター 自殺対策支援研究室長)

3) 自殺未遂者対策グループ

進行 黒田 安計(さいたま市こころの健康センター所長)  
小泉 典章(長野県精神保健福祉センター所長)  
アドバイザー 稲垣 正俊(国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター 適応障害研究室長)

4) 多重債務関係機関連携

進行 大塚 俊弘(長崎県こども・女性・障害者支援センター所長)  
酒井 ルミ(兵庫県立精神保健福祉センター所長)  
アドバイザー 竹島 正(国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター長)

まとめ・閉会の挨拶 15:00~15:30

竹島 正(国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター長)

山下 俊幸(京都市こころの健康増進センター長、  
全国精神保健福祉センター長会長)

閉会后、全国精神保健福祉センター長会 自殺対策ワーキングによる協議